

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/05/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.85	0.19
JPY/THB	0.2516	0.0011
USD/JPY	134.53	0.19
EUR/THB	36.97	-0.02
EUR/USD	1.0916	-0.0066
USD/CNH	6.960	0.021
SGD/THB	25.43	0.02
AUD/THB	22.69	-0.13
USD/INR	82.09	0.10
USD Index	102.06	0.58

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.151	0.000
10Y (THB)	2.507	0.003
5Y (USD)	3.355	-0.029
10Y (USD)	3.384	-0.058

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,020.5	-16.6
WTI (Oil)	70.87	-1.69
Copper	8,163.5	-311.5

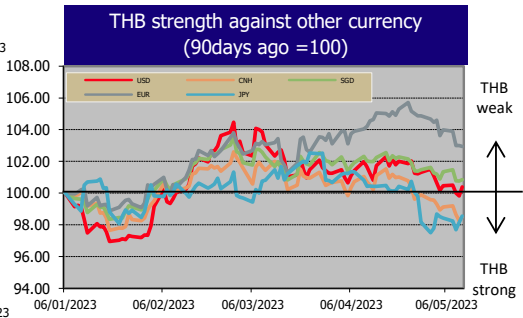
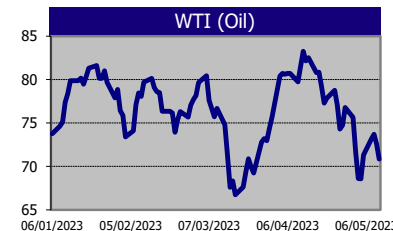
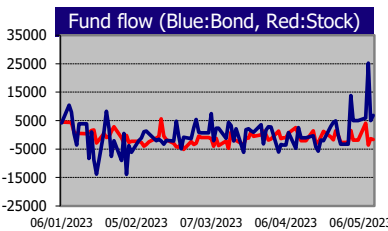
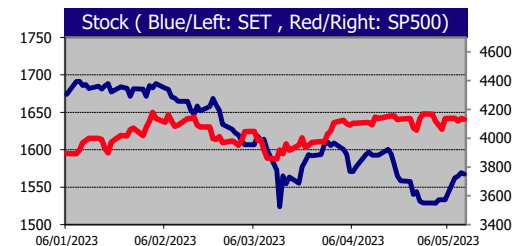
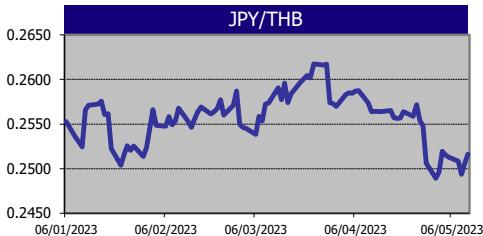
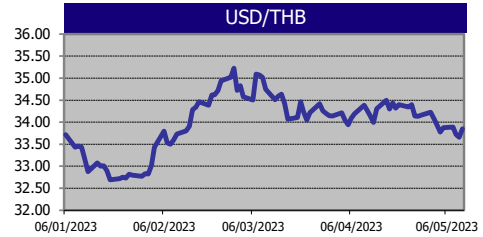
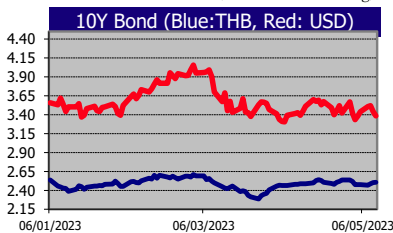
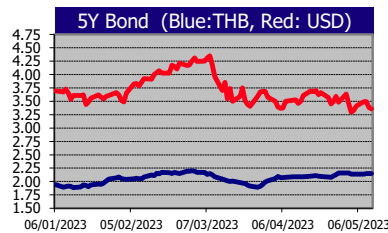
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,567.40	-2.16
NIKKEI (JP)	29,126.72	4.54
DOW (US)	33,309.51	-221.82
S&P500 (US)	4,130.62	-7.02
SHCOMP (CN)	3,309.55	-9.60
DAX(GER)	15,834.91	-61.32

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,601)	-272.8
Bond net flow	6,893	1868.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは上昇。33パーツ台後半で取引を開始。オープン直後、前日の流れを引き継ぐ格好で33パーツ半ば付近まで落ち込む場面を見せるも、徐々にドル買いが優勢となり、バンコク時間終盤にかけては底堅く推移。海外時間に入り、米4月PPIが前月比、前年比ともに市場予想を下回ったことが確認され、前日のCPIと合わせ、米国のインフレ減速が意識されると33パーツ半ば付近まで下落。その後は低調な推移を見せていた米金利が持ち直す動きに多くの通貨に対してドル買いが優勢となり、ドルパーツも上昇。終盤にかけては当日高値を更新しながら推移し、結局33.85レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円はヘッドラインや指標結果に上下する展開。134円台前半で取引を開始。序盤は前日の米4月CPIの結果を受けたドル安地合いが継続。ただ、米連邦預金保険公社(FDIC)が預金保険基金について発表があるとのヘッドラインを受け、バンコク時間終盤にかけてドル円は急上昇。一時134円台後半を付けた。ただ、その後米4月PPIが発表されると134円を割り込み、133円台後半まで反落。終盤にかけては米金利が持ち直す動きに134円半ばまで急速に値を戻し、そのまま134.53レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

月初のFOMCの内容を受けて、次回会合での利上げ停止の思惑が本格的に取り沙汰されるようになり、10日の米4月CPI、昨日の米4月PPIの結果はそれをサポートする結果となった。ただし、マーケットの足もとの利下げ織り込みを勘案すれば、今後の米金融政策の方向感を判断するにはまだ材料が必要となりそう。引き続きデータに注目する展開が継続しそうだ。一方、タイに目を向けると、今週末、14日にいよいよ総選挙の投票日を迎える。先月末、3月貿易統計発表時の他のアジア通貨の動きとは逆行したパーツの値動きが記憶に新しいところであるが、足もとのパーツ相場はタイ固有の要因で動く展開も目立つ。今月末にはタイ中銀(BOT)による金融政策委員会(MPC)も控えている。FOMCの決定を受けて、BOTはどのような判断を下すのか、その内容次第ではパーツ相場も相応に値幅を伴う動きを見せる可能性もあり、しばらくはタイ国内要因にもこれまで以上に留意する必要があるだろう。(末廣)